

一般社団法人日本認知症ケア学会

第1回新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止等に関する
アンケート結果（速報）

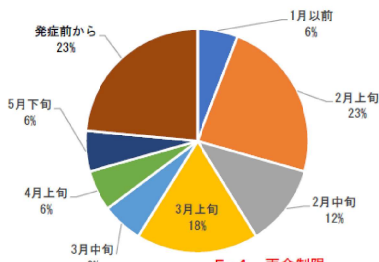
【調査結果の概要】

60 機関に対して調査を行い、17 機関より回答をいただきました。種別は入所系施設や通所系施設、病院、教育機関などであり、半数以上が入所系施設でした。感染予防対策の問題点と課題については、面会制限によるストレスや行動制限の問題、利用者のマスク着用拒否、受け入れ病院の確保、出勤制限によるスタッフ不足の問題など多岐にわたっていました。

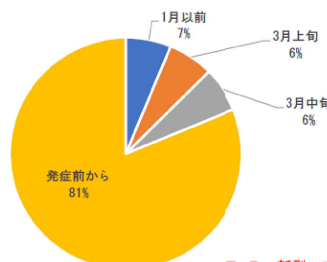
感染予防の取り組みとしては、施設等の消毒の徹底、マスクやフェイスシールド着用、換気の徹底、ゾーニングやテーブル配置の工夫など環境面での工夫の他、外部の人の出入り制限、電話による面会や窓越し面会、オンライン面会の実施、職員の健康管理と行動制限、会議の簡素化やオンライン会議など様々な工夫が行われていました。またマスクの着用義務は4分の3以上が流行前～3月上旬までには行っており、アルコール消毒薬の設置は8割以上が流行前から行われていました。スタッフの体温測定は流行前から実施は7%でしたが、4分の3は3月までには実施するようになっていました。面会制限は半数以上が2月下旬までには実施していますが、ゾーン分けを実施しているのは約半数という結果でした。

E. 以下の対応をいつ頃から実施したかについてお教えください

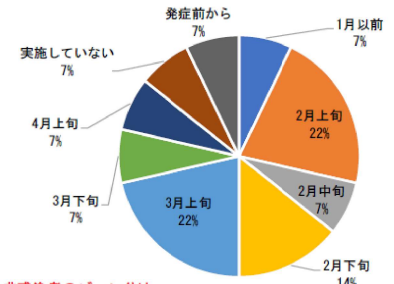
E-1. マスク着用義務



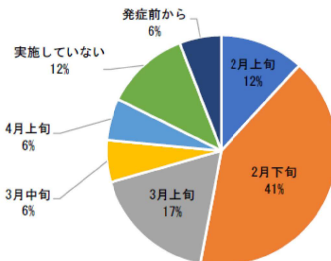
E-2. アルコールの設置



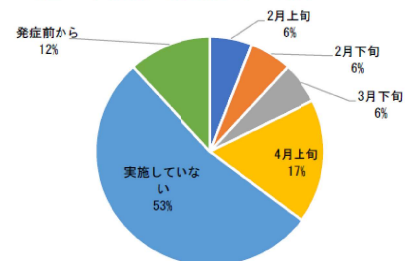
E-3. スタッフの体温測定（検温）



E-4. 面会制限



E-5. 新型コロナ感染者・非感染者のゾーン分け



第22回日本認知症ケア学会大会『いつもどおりの生活と認知症を考える』

令和3年6月5日～9月5日（ウェブ配信）
大会長：西元幸雄（株式会社ケアサポート四日市）

○シンポジウム：

1. 生活支援， 2. 変化する地域連携， 3. 認知症ケアの人材育成

○教育講演：

1. 高齢者の感染症予防（COVID-19含）中村 祐（香川大学医学部）
2. 認知症の予防と訓練 渡辺 正樹（神経内科 渡辺クリニック）
3. 地域共生社会（地域コミュニティづくり）丸山 法子（株式会社Rensa）
4. 若年性認知症の人への支援 池田めぐみ（なぎさ和楽苑）
5. 介護（家族）のストレス 田辺 毅彦（北星学園大学）
6. 認知症カフェの実態と効果と課題 矢吹 知之（東北福祉大学，ほか）
7. 認知症の人のターミナルケア 山崎 尚美（畿央大学健康科学部医療看護学科）

新たな取り組み：学会員向けイブニング・オンラインセミナー

- 4月16日 『認知症との共生社会を考える』（繁田雅弘）
- 4月28日 『コロナ時代における福祉・医療の連携』（松本一生）
- 5月17日 『認知症の人の心理について考える』（加藤伸司）
- 5月28日 『気が利く人のケア』とは（大久保幸積）
- 6月2週 『介護施設における感染症の理解と対策』（中村 祐）
- 6月24日 『認知症の人と環境との関係』（湯浅 美千代）
- 7月9日 『コロナ禍のストレスマネジメント』（田辺毅彦）